



自民党公認

きはら せいじ

木原誠二

誠心誠意、政策で。

日々の現実の暮らしを守る政治

1 政治改革を強力に推進

党政治刷新本部幹事長として、政治資金規正法の改正等に全力で取り組んできましたが、政策活動費&旧文通費の適正化、政治資金監視の第三者委員会設置など残された課題にも引き続き徹底して取り組んでいきます。また、超党派の令和臨調超党派議員会議幹事長も務めており、選挙制度・国会改革など、終わりになき政治改革を主導してまいります。

2 賃上げと投資が牽引する成長型経済を実現

コストカット型の縮小均衡型経済から賃上げと設備・研究開発投資が牽引する成長型経済に転換するため、引き続き、①官民連携の下での賃上げと投資促進、②中小・零細企業の適切な利益確保のための価格転嫁対策、③国内への産業立地促進を、強力に進めていきます。その前提として、エネルギー高騰や食費高騰などの物価高に苦しむ家計・企業へのきめ細やかな支援を実施します。

3 世界一の健康長寿社会創り

健康寿命を伸ばし生き生き健康長寿社会を創るため、引き続き地域包括ケアシステムづくり、セルフメディケーションや予防先制医療の充実に取り組みます。中でも、認知症対策は喫緊の課題です。座長を務める「MCI(軽度認知障害)の早期発見に関する勉強会」の中でも明らかとなった早期発見、早期治療に向け、神戸市など先進的取組を進める自治体の取組を横展開してまいります。

4 子ども真ん中の行政を確立

官房副長官として子ども家庭庁の設立、そして児童手当の拡充など3.6兆円の少子化対策の抜本強化を先導・実現してきました。引き続き、その定着・実行に取組みます。また、予算もさることながら、いじめ、自死、通学時の事故、子どもの貧困など子どもをめぐって山積する課題に対し、子ども目線からの政策展開を更に進めてまいります。

5 地元北多摩の発展を牽引

水と緑豊かな、人の心暖か、絆あふれる地元を更に発展させるため、多摩都市モノレールの延伸、東村山駅周辺の立体高架事業の早期実現、南街・向原地域の水害対策と上北台駅北側地域の整備、清瀬駅周辺の再開発、東久留米駅富士見テラスの早期改築、などに取り組みとともに、激しさを増す自然災害に対応するため、雨水対策や避難所整備等をハード・ソフト両面から取り組んでいきます。

6 平和を創る外交・安保

岸田総理とともに広島サミットの成功を主導した経験、日米韓のキャンピングデビット会合に出席した経験などを活かし、強固な日米同盟を基軸に、日米韓・日米フィリピン、日米豪印のクアッドなど、日米+αの外交・安保ネットワーク展開を進めることで、自由・人権・法の支配といった普遍的価値を守り、世界の平和と安定に向けて、アジアのリーダーとしての日本の責任を果たしていきます。

自民党公認 公明党推薦 元内閣官房副長官 木原誠二、6つの骨太政策

比例代表も自民党へ 公式サイト SNS公開中!



木原誠二 プロフィール

●自民党選挙対策委員長代行 ●前自民党幹事長代理 ●元内閣官房副長官 ●元衆議院内閣委員長 ●元自民党政務調査会副会長兼事務局長 ●元外務副大臣、外務政務官 昭和45年生まれ。私立武蔵高校、東京大学法学部卒業後、平成5年に大蔵省入省。同省で数々の役職を歴任した後、ロンドン大学LSE修士号を取得。その後日本人として初めて英国大蔵省に outward。著書に「英国大蔵省から見た日本」(文春新書)